

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	加須市立加須幼稚園 第2回幼稚園評議員会議
開催日時	令和4年11月18日（金） 9：20～（所要 1時間30分）
開催場所	加須市立加須幼稚園 職員室
議長氏名	
出席委員	丸山綱男、小林くみ子
欠席委員	木村絵美
会議次第	1 開会 (9：20～) 2 園長あいさつ 3 保育状況の参観 (9:30～10:20) 4 協議 (10:20～) 5 その他 6 閉会
会議資料の名称	第2回幼稚園評議員会議資料(園だより・ホームページ掲載のもの) 公開保育資料（指導案等）
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人
説明者の職・氏名	副園長 石川 三佳子
事務局職員の 職・氏名	副園長 石川 三佳子 主任教諭 小川 知美
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式 第3号(第8条関係)

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
<p>主任教諭：小川</p> <p>副園長：石川</p>	<p>1 開会（9:20～）</p> <p>本日はお忙しい中、第2回加須幼稚園評議員会議においていただきましてありがとうございます。開会に当たりまして、本会議は、加須市審議会等の会議の開会及び会議録の公表に関する要綱に基づきまして、会議を公開することとなっておりますこと、本日の会議の会議録につきましては、後日、本園のホームページで公表させていただきますこと、あらかじめ御報告申し上げます。では始めさせていただきます。</p> <p>2 園長あいさつ</p> <p>園長は当初この会に出る予定でおりましたが、所要のため本日不在となってしまいました。皆様によろしくお伝えくださいと承っております。そのため副園長の石川よりあいさつ申し上げます。</p> <p>幼稚園では現在コロナの状況も落ち着いており、子供たちは日々充実した保育活動を行うことができしております。昨日は公開保育も開催され、市内・県外からも先生方が来園されました。研究テーマを「夢中になって遊び込む幼児の育成」サブタイトルを「自ら心と体を動かし、主体的に遊ぶための援助や環境構成の工夫」とし取り組んでまいりました。幼児が夢中になって遊ぶ姿とは何かを探り、今ある環境を十分に生かすことや、それぞれの発達段階に応じた丁寧な環境構成や教師の援助を探っていくことを考えながら保育をしてまいりました。その一端を昨日は見えていただいたのですが、やはり幼児理解を基本とし、教師が幼児の姿を捉えその時々適切な援助を心掛け、積み重ねていくことの大切さを再確認したところでございます。（公開保育資料参照）</p> <p>今年度は開園100周年という記念の年でもあります。幼児の楽しい思い出の年となるように心を込め行事を進めていくと同時に、その中で若手の教師も共に育っていける年にしたいと考えています。</p> <p>本日は「ファミリーデー」ということで保護者の皆様においていただいております。評議員の皆様には親子で触れ合う様子と共に、100周年の年ということで、「100周年の木」「幼児の遊び展」「地域の皆様の作品展」（前回丸山先生から御提案いただいたもの）「創立100周年資料展」の2階の展示もぜひ御覧ください。また1階には大熊光治先生の「こども移動昆虫館」の展示もでございます。そちらもどうぞご覧になっていただけたらと思っております。</p> <p>3 保育状況の参観（9:30～10:20）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳児りす組—小麦粉粘土遊び・秋の木の実を使った遊び等を参観して

	<p>いただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5 歳児つばめ組—絵本「むしたちのサーカス」からイメージを広げた遊びを参観していただく。 ・ 「100 周年の木」「地域の皆さんの作品展示」「創立 100 周年資料展」幼児たちの「遊び展」を見ていただく。 ・ 4 歳児いちご組—まちづくり・コンサート等のごっこ遊びを見ていただく。 <p>幼児の様子（夢中になって遊んでいる姿）や遊びの工夫している点を具体的に認めていただくと共に、そこから発展させた遊び方等も教えていただいた。本日の年長児の遊びを、来年度の運動会の競技に「卒園した年長児からの贈り物」として取り組んでいくのも一案ではないか等。</p>
主任教諭：小川	<p>4 協議（10:20～）</p> <p>参観いただきましてありがとうございます。御意見・御感想等いただけますでしょうか。</p>
評議員：小林くみこ様	<p>幼児の作品づくりと教師の工夫が素晴らしいと思いました。幼児たちがとても楽しそうに活動していました。100 周年の資料展を見て、歴史のある幼稚園ということのを再認識しました。空き部屋の活用も、幼児のつくったものや、遊んだ物をそのまま飾っていて、よい方法だと思いました。その部屋を見ることで、年下の幼児たちが刺激を受けて次の遊びにつなげていくことができ、とてもよい取組だと感じました。</p>
評議員：丸山綱男様	<p>灰谷健次郎の言葉に「まごまごする能力を教師はもつ」というのがあります。幼児と共に立ち止まる・心が弾む・幼児と一緒にまごまごし、そしてたどり着く。教師自身がまごまごする、そのことが大切なことなのだと思います。</p> <p>2 階の地域の方の作品展は、地域が幼稚園に入り込んでいるという喜びを感じられる空間です。地域の幼稚園という強みを感じられます。</p> <p>「遊び展」には幼児たちが違う遊びを考えるその土台があります。土台があって新しいものを加えることで、磨きがかかって輝きます。今あるものを少し変えるだけで変わります。例えば本日の保育の「天秤」ではかごの位置を変えていくことで改善を加わり、自分のやりたいことが叶えられるのです。経験から刺激、刺激から感動というふうに保育は流れていくと思います。</p> <p>けん玉に付いている松ぼっくりを 1 つから 2 つに変える経験をすることで、「できた」という喜びが次への挑戦へとなることもあります。</p> <p>「まごまごする教師・まごまごする幼稚園」まごまごしてよいので</p>

<p>副園長：石川</p> <p>主任教諭：小川</p>	<p>す。幼児と一緒に途方に暮れてよいのです。プラン通りにはいきません。そこがよいのです。</p> <p>幼稚園と小学校の指導案をぜひ比べてほしいと考えます。教科指導の小学校と幼児の実態から保育が始まる幼稚園教育、その比較を互いにしてみるのもよいことだと思います。幼小連携は加須幼稚園の最大の強みとなると思います。</p> <p>幼児数が少なくなったとしても、そのことは個を見つめる保育に変えていくチャンスであり、良い方に捉えていくことも大切ですね。</p> <p>5 その他 特になし</p> <p>6 閉会 第3回目は令和5年2月7日(火)9:10～を予定しております。また2月18日(土)には加須小学校150周年・加須幼稚園100周年の祝賀会を加須小学校アリーナで予定しております。どうぞよろしく申し上げます。</p> <p>本日はお忙しい中、加須幼稚園第2回評議員会議に御参加いただき、誠にありがとうございました。</p>
------------------------------	---

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和4年11月21日

署名 加須幼稚園副園長 石川 三佳子